

公明党

賛成

○全会計の決算に賛成

令和6年度は、予算総額、一般会計ともに3年連続の増加で、過去最大の予算編成となりました。

歳入では、固定資産税、法人市民税の増加などにより、市税収入が4年連続増で過去最高となりました。

財政力指数も堅調で、引き続き、普通交付税不交付団体となり、健全化判断比率や資金不足比率も国基準を大きく下回り、市財政の健全性を表しています。

ハード面では、上郷河原口線アンダーパス開通、中新田丸田地区土地区画整備事業の推進、小中学校屋内運動場の空調整備などが実施されました。

ソフト面では、県内初となる小中学校教材費の無償化、中学校の完全給食、高齢者の外出を支援するえびくるの実証運行開始などの施策が実施されました。

「充実して暮らせるまち」の国際化事業の充実では、増加する市内在住の外国籍の方が安全に安心して生活できるよう国際化事業を展開されました。国際社会の中ではルールを明確にした上で、グローバル文化を拡大していくことも大事だと確信します。

「安全で安心して暮らせるまち」の4市間の消防通信指令業務の共同運用に向けた整備では、災害情報の一元化による応援体制の充実強化を図るため、令和8年度の運用開始に向けた整備を進めました。自治体の枠を超えた、先進的な協調・協力のモデル事業としても大いに期待しております。

これら以外にも、数多くの事業に取り組まれたことにより、海老名市のこれからの発展、市民サービスの向上、高齢化対策、災害対策などが図られました。



日本共産党

反対

○一般会計、3特別会計に反対、他は賛成

令和6年度において、4人家族で世帯所得400万円の場合、国民健康保険税は年間3万3400円引き上げられ、また介護保険料も3年ごとの事業計画の見直しにより、第9期計画の初年度である令和6年度の保険料が引き上げられました。物価高が続く中で家計負担増を強いる事業運営には反対します。また年齢で区切られた高齢者を別枠の医療保険に強制的に囲い込んで負担増を押し付ける後期高齢者医療制度が継続されましたが、同制度は高齢者生活を圧迫する重大な要因であり、やめるべきです。

令和6年度も家庭系ごみ有料化と令和4年5月から始まった公共施設附帯駐車場有料化が引き続き実施されました。市が市民に負担を強いることを認めることはできません。

指定管理者が運営している市立図書館ですが、図書館として抱える根本的な問題の解決に至っていません。5年間という短い指定管理期間で営利を追求せざるを得ない民間企業に図書館の運営を任せては、中長期的な視点において地域の文化と知の拠点としての発展や継続性が保障できません。図書館以外にも市民サービスの最前線として重要である市民窓口や福祉窓口、また子どもたちの食の安全と健康やかな成長を保障する学校給食調理などを、指定管理者制度や業務委託により民間営利企業に委ねる事業運営を続けたことも問題です。

マイナンバー制度では、マイナンバーカードと保険証の一体化によるトラブルが起こっており、他人の医療情報がひもつけられるなど絶対にあってはならないことです。地方自治体として対応せざるを得ない面もあるとはいえ、同制度への公費支出と事務執行を認めることはできません。



市立中央図書館

涼風の会

反対

○一般会計に反対、他は賛成

2024年度決算状況を見ると、市税収入は過去最高で、人口増加や市内企業の業績の伸び、宅地開発や物流倉庫などの企業誘致も進んでいます。市債の割合は低くなっていますが、これから計画されている大規模事業は、海老名駅東口自由通路延伸計画に26億円、(仮称)大谷・杉久保地区公園整備に23億5千万円、河原口高水敷広場整備に8億5500万円、文化交流拠点施設整備に57億円、運動公園の改修に56億円、その他にもあります。改修計画も含まれていますが、これだけの新規の計画が動き始めています。

市長はこうした事業を10年後にはできないかもしれないと答弁していましたが、今しかできないと性急に進めるよりも、本当に必要な事業かどうか問い直すことが、人口が増え、街が変わりつつある本市に必要なことです。

例えば、海老名駅東口自由通路延伸計画は、最終的には海老名駅入口交差点を歩道橋で囲みます。歩行者を上にあげるのは、車優先の考え方です。これからのまちづくりは、交通弱者と言われる人も安心して出歩ける街にしていこうとであり、人を上にあげることは考え直すべきです。

新たな公共施設整備をするならば、人権という視点で多様な生き方を支えることができる施設、具体的には他市にもある男女共同参画センター整備も必要です。子どもの居場所や子育てに悩む保護者がホッと一息つけるレスパイト機能を持つ公共の施設整備など優先すべきことはあります。人口が増えている本市に求められる行政サービスです。

公共だからできる役割にこそ人と予算を使うべきです。そのためにも、本市のまちづくりの方向性、大規模事業を進める今のあり方については、立ち止まるよう要望します。



海老名駅入口交差点付近